

平成 27 年度の政策対話等の実施実績及び予定について(未定稿)

1. 概要

平成 27 年度は、以下の取組につき、各国の状況に応じ組み合わせて実施。

- (1) 各国との政策対話の実施。
- (2) 対話の場を活用した、我が国食関連産業と先方政府、先方民間企業との情報共有、マッチングの促進
- (3) 各国への官民ミッション派遣を通じた情報共有、マッチングの促進
- (4) 各国の農林水産・食品関連の企業動向等の調査

2. 平成 27 年度の政策対話等の実施実績及び予定

<アセアン地域>

(1) ベトナム

- 6 月 18 日 : 日越農業協力対話関係機関幹事会(両国政府関係者のみ)
- 8 月 12 日 : 日越農業協力対話第2回ハイレベル会合
別添1(日越農業協力中長期ビジョン)を承認
- 9 月 15 日 : 安倍総理・チョン書記長立ち会いの下、中長期ビジョンを含む第2回ハイレベル会合の議事録に署名
- 年度内 : ベトナムにおけるICT農業に関する調査を実施し、結果を共有
また、中長期ビジョンの取組の着実な実行に向けたフォローアップを実施

(2) ミャンマー

- 7 月 7 日 : 日緬農林水産業・食品協力対話高級事務レベル会合
- 7 月 8 日 : ミッション参加者によるミャンマーにおける農業関連施設等の視察
- 年度内 : ミャンマーにおけるフードバリューチェーンの実態に関する調査を実施し、結果を共有
- 年度内 : 同調査も踏まえ、フードバリューチェーン構築に向けた工程表の原案の作成

(3) インドネシア

- 6 月 30 日 : 第1回日インドネシア農業協力に関する二国間フォーラム
- 7 月 1 日 : ミッション参加者によるインドネシアにおける物流施設等の視察

(4)カンボジア

- 12月8日 : 二国間対話 : 両国政府関係者による政策対話
官民フォーラム: 両国民間企業による事業展開の説明
(GFVC官民協議会メンバーの参加を募集予定)
- 12月9日 : 現地視察: プノンペンの食品加工会社等を訪問予定

(5)タイ

- 7月16日 : 日タイ農業・食料対話立ち上げのための準備会合

(6)フィリピン

- 1月以降(調整中): 日比二国間農業協力対話事務レベル会合
(現地駐在の企業等の参加を募集予定)

<豪州・大洋州>

(1)豪州

- 6月22日 : GFVC推進官民会議ASEAN・豪州部会
実施中 : フードバリューチェーン構築のためのF/S調査
1月末 : アセアンへの日豪合同ミッション派遣
(GFVC官民協議会メンバーの参加を募集予定)
- 2月末 : 豪州北部へのミッション派遣
(GFVC官民協議会メンバーの参加を募集予定)

<南アジア>

(1)インド

- 5月15日 : GFVC推進官民会議インド部会
9月27日 : 両国政府関係者による政策対話
9月27日 : アンドラ・プラデシュ州政府との意見交換
11月下旬~12月上旬(調整中): 官民ミッション派遣
(GFVC官民協議会メンバーの参加を募集予定)

<アフリカ地域>

(1)南アフリカ(アフリカ南部)

- 5月19日 : 第1回日南アフリカ農業政策対話

(2)ケニア(アフリカ東部)

- 7月~8月 : 我が国食関連産業の事業展開状況の調査

1月～2月 : 政策対話、官民ミッション派遣(予定)、フードバリューチェーン構築等に関するワークショップ開催(予定)
(GFVC官民協議会メンバーの参加を募集予定)

(3) ガーナ(アフリカ西部)

年度内 : 我が国食関連産業の事業展開状況の調査

<南米地域>

(1) ブラジル

実施中 : 穀物輸送インフラ改善に係る調査及び日本食普及のためマーケティング調査

10月7日 : 穀物輸送インフラ改善に係るセミナーの開催(サンルイス)、イタキ港湾施設等の視察

年度内 : 第2回日伯農業・食料対話(場所未定)

(GFVC官民協議会メンバーの参加を募集予定)

<ロシア・中央アジア>

(1) ロシア

5月28日 : 第2回日露農業対話

8月9日～16日 : 極東の3地域(沿海地方、アムール州、ハバロフスク地方)への官民ミッション派遣。地方政府・経済特区等での意見交換、現地視察等

(以上)

(別添)

平成 27 年 10 月 13 日
GFVC 推進官民協議会事務局

「日カンボジア二国間協力対話」開催のご案内

日頃より、グローバル・フードバリューチェーン（GFVC）戦略の推進にあたりご協力をいただき、誠にありがとうございます。

カンボジアについては、本年 6 月の第 1 回 GFVC 推進官民協議会にて年度後半に二国間対話を開催する旨ご案内したところです。その後の調整の結果、本年 12 月 8 日にプノンペンにおいて、本対話を開催することとなりました。

本会合は、前半「官民フォーラム」と後半「二国間農業協力対話（ODA 事業のレビューなど）」の二部構成を考えております。議題については、調整中ですが、前半の「官民フォーラム」においては、日本、カンボジア双方の企業がカンボジアにおいて実施する、又は、関心がある農林水産・食関連事業について、先方政府関係者や業界関係者に対し紹介していただく機会を設けたいと考えております。

終日のご参加を想定しておりますが、昼食後の時間帯に、**ビジネスマッチングの時間帯**を設定することも計画しております。その後は、主に ODA 関係の議論になります。

つきましては、この会合（前半の官民フォーラム）において自社の事業のご説明を希望されるメンバーの方がいらっしゃれば、**11月6日（金）午後5時まで**に下記連絡先までご連絡いただけると幸甚です。各社からの発表時間は、逐次通訳込みで 15 分程度を想定していますが、お申し込みいただいた社が多数の場合は、恐れ入りますが、発表時間につきご相談させていただきますので、この点、あらかじめご理解いただきたく存じます。

なお、事業のご説明は行わず、本会合への参加だけの場合でも、もちろん歓迎いたしますので、その場合も、同様に下記までご連絡をお願いします。また、タイ、ベトナム等で事業展開されていて、カンボジアへの進出を検討されている企業の方のバンコクやホーチミン等からの参加も歓迎です。

本会合に関しまして、現時点で確定している概要は下記の通りですが、参加を希望される企業様には、今後、詳細が判明次第、随時連絡させていただく予定ですので、よろしくをお願いします。

記

1. 開催日時：平成 27 年 12 月 8 日（火）（終日を予定）
「官民フォーラム」は午前のみ予定。
2. 開催場所：カンボジア プノンペン市内ホテル
3. 農林水産省対応： 国際部審議官級をトップ（代表）として対応予定。
4. 議題（調整中）
 - (1) 官民フォーラム（午前）
 - ・日本農林水産省から、FVC 関係の取組み説明、
 - ・カンボジア農林水産省から 農業投資のポテンシャルの説明
 - ・農業・食品分野の日系企業の進出状況とビジネス環境説明
 - ・民間の事業展開及びビジネス環境改善事項（日本側企業、カンボジア側企業）
 - (2) 二国間農業協力対話（ODA 事業など）（調整中）（午後）
 - ・大和総研によるカンボジア農業関係調査の結果報告
 - ・過去の日本による協力のレビュー
 - ・今後の ODA 協力の方向性（農協育成、農業資材管理など）
 - (3) ビジネスマッチング（昼食後の時間帯）

昼食後の時間帯に、別室で日本・カンボジア参加企業の間マッチングを行います。
なお、日本からの参加企業がない場合は、開催しません。
 - (4) 現地視察
翌日、12 月 9 日（水）、カンボジアの食品企業などを視察の予定。
5. 留意事項
本会合にご同席いただける民間企業の皆様には、プノンペン市内において、現地集合・現地解散、ビザ取得等の諸手続、必要経費の負担は皆様で行っていただくこととなりますので、あらかじめご理解・ご了承いただきますようお願いいたします。

本件連絡先：

農林水産省国際地域課（海外投資・協力グループ）

：河西、または荒木

連絡先：TEL（03）3592-0313

e-mail：asako_kasai@nm.maff.go.jp

yasunori_araki@nm.maff.go.jp

以上